



栗原 収 議員



動画配信中

まちづくりとしての道路整備を問う！

問 本市にスマートインターチェンジを設置する場合、地形の面からも制約が多いが、設置可能な場所として現在どこを考えているのか。

都市建設部長 トンネルや高架構造でない区間で、さらに接続する道路について考慮すると、都市計画道路7丁目大前線との交差部が有力であると考えている。

◆都市計画道路に関する考え方

問 本市のまちづくりにおいて、山辺地区内で未整備の都市計画道路毛野西新井線は重要な位置づけにあるが、緑橋から国道50号までの区間の一体的整備についての考えを聞きたい。

市長 同路線の一部は借宿西新井線として県道に認定され、国道50号西新井町交差点から約800メートルの区間が県事業で整備されることとなった。山辺西部第二土地区画整理事業区域内では道路にかかるとする家屋移転を優先的に進めており、今後、残る区間においても県事業として整備いただけるよう積極的に働きかけ、緑橋から国道50号までの約2キロメートル区間の早期開通に向け、取り組んでいく。



中山 富夫 議員



動画配信中

子どもたちの命を守る取り組みを問う！

問 虐待等の危険から子どもたちを守るため、関係機関が連携した体制整備が重要と考えるがどうか。

教育長 子どもたちの安全を守るためには、地域の方々や児童相談所、警察、医療機関などさまざまな機関が情報を共有し、つながり合うことが大切である。本市教育委員会としても、今後一層関係機関との連携を深め、子どもを守る体制の整備・充実に努めていく。

◆成年年齢引き下げに伴う成人式の対象年齢

問 民法の一部改正により、2022年4月から成年年齢が18歳に引き下げられるが、成人式の対象年齢について本市の対応を聞きたい。

教育次長 成人式の対象年齢を18歳に変更する場合は、対象者の多くが受験や就職等の人生の選択を迫られる極めて重要な時期であるため、議論を深めていく必要がある。他市の状況を見極め、成人者をはじめ保護者や地域の方々皆で検討していく。



富永 悦子 議員



動画配信中

高齢者の移動手段確保を！

問 地域公共交通網を整備するために実施する「おでかけ創造チャレンジ事業」の取り組みについて聞きたい。

生活環境部長 地域との話し合いで生まれた運行イメージを形にするための事業である。試験的な運行を通じて利用者や調整役を担う方などが地域の実情に即した運行を行うことで我がことと感じ、主体的に参加する方がふえることを期待している。最終的には実際の運行につながることを目標として取り組んでいく。

◆ワクチン接種の原則無料化

問 風疹の感染リスクが高い39〜56歳男性を対象に、ことしから約3年間、抗体検査等を原則無料にすると厚生労働省が公表したが、本市の対応を聞きたい。

健康福祉部長 抗体検査は特定健康診査等の機会に受けられるようになるため、市内の対象者に抗体検査及び予防接種のクーポン券等を同封した通知を送付して制度の周知を図る。また、抗体検査により予防接種が必要とされ、一定期間を経過しても接種がない方には再勧奨通知を送付するなど、接種率向上に努めていく。